

社会福祉法人 育成会 記者懇談会 開催

2006.9.5

開始から3年目を迎える今年

の「記者懇談会」は、地元新聞3社の記者の皆さんと、今年で開局10周年を迎えた「いわき市民コミュニティ放送FMいわき」パーソナリティーの方が参加され、当法人の理事長はじめ各施設・事業所の長を加えて、総勢10名で行われました。

法人の概要説明の後、今年4月から施行された「障害者自立支援法」の現状から見える様々な問題・課題のディスカッションが中心となりました。

「知的障がい者福祉」という一般的には関心の薄い分野の情報をマスメディアの皆さんに提供し、ここ「いわき」の地域で知的障がいを持ちながらも懸命にしかも生き生きと生活している方々が直面する様々な課題に触れていた

きました。

お忙しい中出席していただいた皆様、本当にありがとうございました。



いろんな人との名刺交換。

第55回全日本手をつなぐ育成会 本人大会全国大会参加

11月18、19日にかけて千葉県幕張市で開催された本人大会へ参加してきました！法人4施設の代表4名と付き添い職員2名が参加。体を使ったレクリエーションやシンポジウム（自立支援法について）などを行っています。



音楽にあわせて体操。



シンポジウムの様子。



紙皿を利用した囲碁。

ヘルパーステーション 風雅

この度、10月より、ヘルパーステーション風雅で行うサービス体系が変わりました。居宅介護事業、重度訪問介護事業、行動援護事業、及びいわき市の委託事業としての移動支援事業となります。その中で、移動支援事業に係る運転部分については、実費負担となりました。当事業所では道路運送法に基づき、一般乗用旅客自動車運送事業の許可を得て、運賃を設定させていただく事となりましたので、お知らせをさせていただきます。

今後ともサービスの向上に努めて参りますので、御利用の程よろしくお願い申し上げます。尚、運賃についてのお問い合わせは、左記の連絡先にお尋ねください。

連絡先

ヘルパーステーション風雅
TEL 〇二四六―二九一五―九九
FAX 〇二四六―二九一五―九九

いわき学園

オプション旅行



11月21・22日、栃木県日光市方面を観光してきました。ウェスタン村でのバイキング、日光猿軍団の公演も観ています。天候にも恵まれた、楽しい旅行でした。



いわき光成園

オプション旅行



11月10・11日

日光江戸村
お侍さんや忍者が
いたよ!!

塩原温泉

温泉の豪華な料理!!
カラオケも最高!!



芋煮会

10月28日

いわき希望の園

オプション旅行



11月27日(月)・28日(火)、1泊2日で栃木方面を観光!! みんな楽しいひとときを過ごしました…。



いわき育成園

オプション旅行



11月27・28日の両日、一泊二日で山梨県河口湖方面に旅行に行ってきました。

心配していた天気も何とか持ち直し、紅葉の見頃な武田神社を参拝したり、富士急ハイランドでは、スリル満点のジェットコースターを楽しみました。

未来

未来とは自分自身で切り拓くものである。未来と対照的な存在に過去があるが、過去はもう過ぎ去ってしまったことで未来はこれから起こる事である。ということとは過去は変えられないが未来はいくらでも変えることが出来るのだ。たとえば、ある人がまあまあの大学に入る、しかし頑張って勉強すればもっといい大学に入ることもできる。これは本人の努力で未来を切り拓いたことになるだろう。未来と聞くと夢の溢れる言葉に聞こえるが実際未来を夢の溢れるものにするかは自分自身にかかっている。過去というものが未来に関わる場合もある。あの時あしていればと思うことがあるだろう。それは過去の出来事によって未来が変わったということだ。常に時間は流れている。常に未来が過去に変化しているのである。

いわき学園

利用者
自治会
交流会

10/24、いわき学園利用者自治会役員と同法人のいわき希望の園利用者自治会役員さんと交流会を開催しました！

普段行っている作業の紹介や施設の案内などを受けています。玄関前ではメダカを飼っているとのことでした。

いわき希望の園

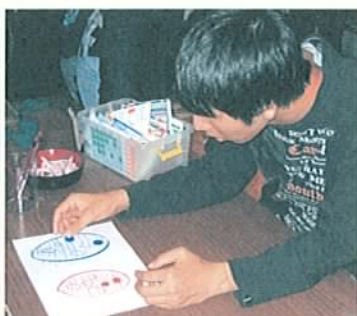


乗馬療法

10月17日・20日の両日、施設敷地内に「乗馬療法」を行いました。今回は(財)福島民友愛の事業団様の助成金を受けての実施です。ちょうど一年振りでしたが前回までの体感がしっかり残っており、そのスムーズな騎乗には驚かされました。

企業見学

10月25日(水)に授産のみなさんが古河電池いわき事業所に見学に行ってきました。(詳しくはホームページをご覧ください。)

第3回
コロロ研
いわき育成園

今年度第3回目を数えたコロロ研修では「学習トレーニング」について実践しました。「学習」といっても計算が出来るようになるとか、文字が書けるようになるといった事が目的ではありません。学習に集中するには、正しい姿勢、抑制力といった良い行動パターンが身に付かなければ学習には入れません。学習を進めていくには学ぶ態度と共に、持続力、集中力等が必要になりますから、不適応行動も改善されていきます。簡単に言えば、学習によって「良く考える」ようになり、学習の持つ性質が、言語認知の低い、しかも変化に対応出来ない自閉症の方に、大変都合が良いものと考えられます。「考えて行動する」=意識レベルの向上という事は、これまでの研修で既に学んできた通りです。

グループホーム



休止していたグループホームえぽっくが、平成18年10月より常磐扇田から常磐上矢田町に移転し、新たな利用者4名で生活することとなり2ヶ月が過ぎました。利用者は、いわき学園、いわき光成園、いわき希望の園をそれぞれ日中活動の場として生活しております。

今後も利用者が健康で楽しく生活できるよう健康面や安全面に配慮しながら日々努力して参ります。

作山茂久さん、
ホームヘルパー
3級研修終了

県知的障害者ホームヘルパー養成支援事業において、いわき光成園利用者の作山茂久さんが12月13日に研修を終了し、ホームヘルパー3級を取得しました。

編集
後記

暖冬との予想どおり比較的暖かい日が続いております。今秋は、燃料代の値上げ、談合による県知事の逮捕、児童虐待や自殺などの様々な問題や事件が、安倍内閣発足後相次ぎました。福祉の分野においても今年度よりされた障害者自立支援法が、早くも障がい者の生活を苦しめる事態となってきたという現状も深刻です。

来春は、こうした様々な問題が解決となるよう祈るばかりです。